



# 二俣川小だより



3月号

～笑顔いっぱい 友達いっぱい～

横浜市立二俣川小学校 令和5年2月24日

令和4年度、ありがとうございました。

校長 泉 太郎

令和4年度も残り1か月を残すのみとなりました。新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数も減少傾向にあり、約3年に渡るコロナ禍での教育活動も一区切りを迎えようとしています。新型コロナウイルス感染症について、国から卒業式に限ったマスクの着脱、及び、4月1日からの学校でのマスクの着脱について、方針が出されました。本校においても新たに発出される横浜市教育委員会のガイドラインに添い、本校の施設等の環境、その時点での感染の状況に合わせ対応していきます。

しかし、コロナ禍のこの3年、教育現場としては、「あれもできない、これもできない」のマイナス面ばかりではありませんでした。GIGAスクール構想による一人1台のタブレットが導入され、本校でも全学年において授業で活用しています。運動会の午前中開催については、以前から熱中症対策として検討してきましたが、それもコロナ対策としても実現できました。校外学習や宿泊学習についても、安全面や効率面を考え見直すことができました。学習については、指導すべきことを明確にしてカリキュラムを見直したり、指導方法を工夫・改善したりすることができました。ほかにもロイロによる健康観察、出欠席届の導入やPDFファイルを添付できるメール配信システムへの変更などプラスの面も多くありました。学校としてもこの3年間で経験した様々なことを、これからの教育活動の充実につなげていきたいと考えます。保護者の皆様には、毎日のお子さんの健康観察に始まり、様々な感染症対策に伴う学校の教育活動・行事の変更等、感染症拡大防止対策にご理解・ご協力をいただきありがとうございました。

## ☆3年振りの東京見学・・・6年生☆

1月31日、3年ぶりに東京見学を実施することができました。午前中に科学技術館、午後国会議事堂を見学。国会を見学する機会は貴重ですが、今回は見学校も少なく、議場の傍聴席に座り、ゆっくりと係の方の説明を聞くことができました。また、旭区選出の国会議員の先生のご配慮により、私たち教員も入ったことのない議員会館の暖かい会議室で昼食をとる機会にも恵まれました。落ち着いて行動する6年生の姿に、最高学年としてのこの一年の成長を感じると同時に、もう少しで卒業していってしまうさみしさを感じながら過ごした一日でした。

## ☆5組学習発表会☆

2月3日、保土ヶ谷公会堂で、個別支援学級の学習発表会を行いました。広い公会堂を本校貸切という状況での実施でした。子どもたち一人ひとりが、それまでの練習の成果をしっかりと発揮し表現することができました。子どもたちの一生懸命に取り組む姿に、参観した教育委員会の指導主事が涙する場面もあるなど、温かい雰囲気の中で行われた素敵な学習発表会でした。

## ☆ふれあいコンサート・・・5年生☆

同じ2月3日の午後は、みなとみらいホールで行われた、神奈川フィルハーモニーによるふれあいコンサートに行きました。オーケストラの生の演奏を聴く機会もなかなかありません。しかも今回はオーケストラのすぐ後ろ側の座席で、生の演奏の迫力や素晴らしさを味わうだけでなく、指揮者や楽器を演奏する人の表情や動きを手取るように見る機会にも恵まれました。子どもたちの鑑賞時のマナーだけでなく、往復時の駅や電車内など、公共場での過ごし方もよく、最高学年に向け準備ができていることを感じました。

## ☆横浜FCスマイルキャラバン・・・1・2年生☆

1月31日に2年生、2月7日に1年生が、横浜FCのコーチの指導を受け、サッカーボールを使った運動や簡単なゲームを楽しみました。運動を楽しむだけでなく、①友達と協力する。②話を聞くときは相手の目を見る。③運動を楽しむ。という大切な約束も教わることができました。1年生も2年生も一生懸命ボールを追いかけ楽しんでいました。横浜FCのキャラクター「フリ丸」も応援に来てくれました。横浜FCの皆様には様々な場面でサポートをいただいておりますが、来年度も引き続き連携をしていきたいと思っております。

